



京都大学  
KYOTO UNIVERSITY

2018年7月18日

国立大学法人京都大学経営管理大学院投資研究教育ユニット  
株式会社 東京証券取引所

### 新指数開発に向けた共同研究開始に関するお知らせ

国立大学法人京都大学経営管理大学院 投資研究教育ユニット(以下、「京大投資研究教育ユニット」といいます。)と株式会社東京証券取引所(以下、「東証」といいます。)は、この度、新たな株価指数開発のための共同研究を進めていくことで合意いたしました。

証券投資に関し、理論と実践の観点から実証的な研究を続けている京大投資研究教育ユニットと、日本を代表する株価指数である「東証株価指数(TOPIX)」を算出する東証の両者は、「日本株に係る新たな株価指数のフロンティアを開拓する」という共通認識のもと、両者の強みを融合させて、新たな指数の開発に取り組むことで一致しました。

京大投資研究教育ユニットを主宰する川北 英隆(かわきた ひでたか)京大名誉教授は、「共同研究を通じて、日本株を長期的に運用する投資家にとって有用な新たなベンチマークの開発を目指します。」と述べています。

東証の井阪 喜浩(いさか よしひろ)常務執行役員は、「今般、新指数開発を目指して京大投資研究教育ユニットと共同研究をスタートさせられたことを大変光栄に思います。共同研究を通じて日本の証券市場の発展に資する成果が出ることを期待しています。」と述べています。

今後、京大投資研究教育ユニットと東証は、市場関係者のご意見も参考にしながら、今年度末を目途に新指数の骨子を決定することを目標として、新指数開発に向けた共同研究に取り組んでまいります。

以上